

世界の水銀被害



1 貧困をなくそう



15 陸の豊かさも守ろう



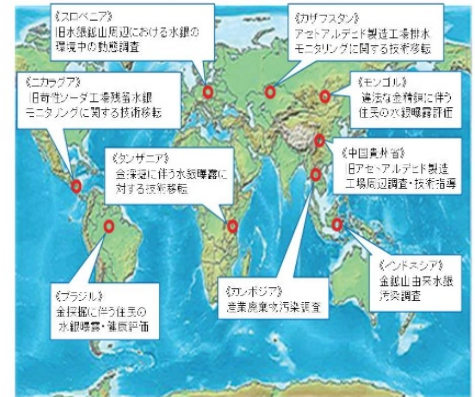
『環境首都水俣』に学ぶ水高生から世界への「いのち」の発信

熊本県立水俣高等学校

2年生 3名

〈国の紹介〉

国名	人口	面積
インドネシア	2億4700万人	1,919,440 km ²
モンゴル	308万人	1,566,500 km ²



主な地球規模の水銀問題への国立水俣病総合研究センターの貢献

●共通点●

- ・金鉱によって水銀問題が起きていること
- ・水銀などを使って行う採掘方法

～インドネシア～

●ゴールドラッシュとは？

新しく金が発見された場所へ金脈を探し当てて採掘者が殺到する現象のこと。

国内850以上での金鉱山で深刻な環境汚染などの環境問題や健康被害が増加

●バリフォクス（非政府組織）

調査したところ、50万人の鉱山労働者が水銀に汚染されていると分かった。

～モンゴル～

●ボロー金鉱山地域の微量成分の調査によると、川の河川水中の濃度は高い数値を示した。

●金が反応を示す水銀を使用して「**アマルガム**」という水銀と他の金属との合金を作り加熱し、水銀を蒸発させることで金を抽出する方法。

金を抽出する際に、神経毒が発生し、神経や臓器に損傷を及ぼす恐れあり。

～分かったこと～

- ・GDPの多くを鉱工業が占めている国などはこれからも消えることはない。
- ・お金がないため、仕方がなく労働者になる人が多くいることから貧困も原因の一つ。

～今後の課題～

水銀での採掘による健康被害や環境汚染の対策方法を考えていきたいと思う。

〈参考資料〉

- ・環境省HP ・外務省HP ・国水研HP
- ・いであ（株）環境創造研究所HP

〈参考文献〉

- ・理科年表：国立天文台編（丸善出版、2018）
- ・ハンディー版環境用語辞典：上田／赤間編（共立出版、2001）
- ・これからの環境分析化学入門：小熊・上原ほか（講談社、2013）